

# 節 水 計 画 書 (新築・増築)

年 月 日

(あて先) 福 岡 市 長

建築主 住 所  
氏 名  
電 話 — — 印

設計者 住 所  
氏 名  
電 話 — —  
担当者

福岡市節水推進条例第11条第1項の規定により節水計画書を提出します。

この計画書に記載の事項は、事実と相違ありません。この計画書に記載した内容に変更を生じた場合は、速やかに所定の変更手続きを行います。

※ 住宅都市局受付欄	※ 水道局受付欄	※ 備 考

## 注意

- ※印の欄は、記入しないでください。
- 本様式のうち、2枚目以降については、該当する部分のみ記入してください。

計画概要

1 建築物の概要						
建築物の名称	福岡市役所					
建築物の場所(地名地番)	福岡市 中央区 天神1丁目8-1					
下水処理区域	区域内・区域外	雑用水道設置促進区域	区域内・区域外			
主要用途	事務所	階数	地上15階・地下3階			
対象建築物該当性の有無	※ 対象・対象外	建築確認申請予定日	〇〇年 〇〇月 〇〇日			
工事予定期間	〇〇年 〇〇月 〇〇日 ~ 〇〇年 〇〇月 〇〇日					
	既設部分	今回計画部分	将来計画部分	合計		
延べ面積又は増築される部分の床面積の合計	m <sup>2</sup>	10,000m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	10,000m <sup>2</sup>		
節水対象部分の床面積の合計	m <sup>2</sup>	6,000m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	6,000m <sup>2</sup>		
上水日最大使用水量 : A	m <sup>3</sup> /日	40m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	40m <sup>3</sup> /日		
2 既提出節水計画書 <small>注) 当該建築物の敷地又は当該敷地を含む一団の土地に存する建築物に係る節水計画書を提出しているもののみ記入</small>						
節水計画確認書番号	交付年月日	特記事項				
3 雑用水道計画						
方式	個別循環型・広域循環型・非循環型 [ 雨水・その他 ( ) ]					
特定設備以外の設備の部分への雑用水の利用の有無	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有</li> <li>・無</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植栽散水用水</li> <li>・清掃用水</li> <li>・その他 ( )</li> </ul>	<p style="color: red;">特定設備(水洗便所)以外の雑用水道の利用の有無を記載してください。</p>			
建築物における衛生的環境の確保に関する法律に規定する特定建築物の該当性の有無	<ul style="list-style-type: none"> <li>該当する</li> <li>該当しない</li> </ul>	<p style="color: red;">ビル管法の該当の有無について記載してください。</p>				
再生水給水口径(広域循環型の場合)	25mm					
	既設部分	今回計画部分	将来計画部分	合計		
使用量	個別循環型	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	
	広域循環型	m <sup>3</sup> /日	60m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	60m <sup>3</sup> /日	
	非循環型	雨水	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日
		その他 ( )	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日
	合計 : B	m <sup>3</sup> /日	60m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	60m <sup>3</sup> /日	
節水率 : B/(A+B)	%	40%	%	40%		
4 備考						

個別循環型雑用水道を採用する場合のみ提出してください。

(3枚目)

(1) 雑用水道が個別循環型雑用水道である場合

原水の種別	雑排水・汚水・その他( )	
処理方式	処理方法の概要を記載してください。 砂ろ過+MF膜等	
消毒方式	次亜塩素酸ナトリウム	
原水貯留槽容量	100m <sup>3</sup>	
貯留槽容量	100m <sup>3</sup>	
水処理設備	必要量	100m <sup>3</sup> /日
	処理能力	120m <sup>3</sup> /日
水処理設備のフロー図	水処理フローが記載された図面を添付する場合は「別紙参照」と記載してください。	
備考		

(3 枚目)

非循環型雑用水道を採用する場合のみ  
提出してください。

(2) 雑用水道が非循環型雑用水道である場合

処 理 方 式	処理方法の概要を記載してください。 砂ろ過 等		
消 毒 方 式	次亜塩素酸ナトリウム		
原 水 貯 留 槽 容 量	30m <sup>3</sup>		
貯 留 槽 容 量	20m <sup>3</sup>		
水処理設備のフロー図	水処理フローが記載された図面を添付する場合は「別紙参照」と記載してください。		
雨 水 利 用	集 水 面 積 : A	1 2 0 0 m <sup>2</sup>	
	年 間 降 水 量 : B	1 7 0 5 mm	
	年間雨水集水量 : C	1 8 4 1 m <sup>3</sup> /年	(C = A × B × 0.9 (流出係数) / 1000)
	雨水利用可能率 : D	8 0 %	注) 雨水利用マニュアルの計画線図による
	年間雨水利用可能量 : E	1 4 7 3 m <sup>3</sup> /年	
	雨水利用可能量 : e	5 m <sup>3</sup> /日	
	年間雑用水使用量 : F	8 m <sup>3</sup> /年	
	雨 水 利 用 率 : G	6 2 %	(G = E/F)
	豪 雨 時 流 入 対 策		
	注) 雨水利用マニュアル (福岡県版) を参照のこと。		
そ の 他 ( )	原 水 の 種 類		
	原 水 取 水 量		m <sup>3</sup>
	原 水 使 用 量		m <sup>3</sup>
備 考			

福岡市の雑用水道技術指針 (第 2 章基本計画) P.15 の計画線図を使用してください。

雑用水が雨水のみの場合は、雨水利用率が 50%以上である必要があります。